



伏見桃山城

丸岡城

大和郡山城

彦根城

### 11月はロータリー財団月間です

2018-19年度 国際ロータリーテーマ



インスピレーションになるう

2018-19年度 国際ロータリー会長  
バリー・ラシン

### ・C・O・N・T・E・N・T・S・

- P2 ガバナーメッセージ
- P3 想い 新任委員長紹介
- P4 ロータリーフェローズ 2650
- P5 Intercity Meeting 開催報告  
クラブからの寄稿 草津RC
- P6 2018-19年度 地区補助金事業一覧表  
(滋賀県・福井県編)
- P7 2018年8月会員数の増減及び出席率表
- P8 第2650地区2018年8月会員の動き



RI第2650地区スローガン  
ロータリーを学び、  
実践し、発信しよう；  
Enjoy Rotary

国際ロータリー第2650地区  
2018-19年度 ガバナー  
中川基成

## ガバナーメッセージ

## ロータリー財団とともに 地域社会や世界に貢献しよう



国際ロータリー第 2650 地区  
2018-19 年度ガバナー

中川 基成



今年度の当地区96クラブの公式訪問はお陰様ですべて終了することができました。各クラブの会長・幹事をはじめ会員各位の心温まる歓迎とご協力にあらためて感謝申し上げます。

役員懇談会では各クラブの課題や要望などについて前向きで建設的な意見交換をさせていただきました。

アドレスではRI会長テーマ・新ビジョン声明や中核的価値観（Service・Fellowship・Leadership・Diversity・Integrity）に基づいたロータリーの「学び、実践、発信」についてのご理解をお願い致しました。

それぞれのクラブの歴史に刻まれてきた奉仕と親睦の活動によって、きらめく個性と特徴、いわば独自のクラブ風土をつくりあげておられることに感服しました。

一方で会員減少の中でのクラブ運営を課題としてご苦労されているクラブを多数見受けました。例会日数や会員種別や会費の見直しなどにより会員増強に取り組まれておられるクラブもあります。私からは課題解決策として次の4点を特に強調させていただきました。

- ① 会員全員が各世代レベルで会員増強に取り組む意欲の醸成と体制を整えて行動していただきたいこと。
- ② クラブの会員ができるだけ多く参加して行動する奉仕プロジェクトを立ち上げて、会員家族や社員さらには各クラブが関与してきた地域社会の人々も参加できる形で奉仕の輪を広げて、社会奉仕や職業奉仕や青少年奉仕や国際奉仕の各視点から、ともに一つの奉仕活動にお取組んでいただきたいこと。
- ③ 例会や研修セミナーなどのロータリーのプログラムでの学びを、日常の職場や地域社会でのリーダーシップに生かす職業奉仕こそがロータリー活動の根幹として認識して実践していただきたいこと。
- ④ 会員お一人お一人がポリオ撲滅活動やクラブの様々な奉仕活動について家族や職場や友人や地域社会の人々に発信していただきたいこと。

これら全員参加型の活動により地域社会との連携が深まるとともにクラブの魅力づくりとなり、その結果として会員増強につながることをご理解していただきたいと思えます。入会者へのきめ細かなフォローする工夫もお願い致しました。

11月はロータリー財団月間です。ロータリーが世界で良いことをするという目的遂行を支えるためにロータリー財団が存在しています。One Rotary としてロータリーとロータリー財団とはいわば車の両輪であります。各クラブには財団に関する例会プログラムを組むことが求められています。昨年、ロータリー財団は100周年を迎え様々なイベントが開催されました。当地区でもパストガバナー千玄室様（元RI理事、ロータリー日本財団理事長）がコーディネーターとして進行された世界で活躍する元財団奨学生3名とのフォーラムはたいへん意義深い機会として記憶に新しいところです。

ロータリー財団100年の歩みとして、ロータリアンからの41億ドルの寄付を基にして人道的奉仕活動・病気の予防・健康の改善・教育の提供・地域社会の発展・水と衛生・平和推進を目的とした世界中の様々なプログラムに37億ドルの資金が使用されてきました。そしてロータリー財団の資産は10億ドルを突破し、その財務内容や運用は世界の中でも極めて高い評価を受けるまでに成長しました。

ポリオプラスプログラムに関しては、1979年にフィリピンで予防接種を始めて以来、1988年に35万件だった発症数も2016年には37件、2017年には22件までに減少しました。撲滅まであともう少しのところまで来ていますが、引き続き財団資金を確保して撲滅への活動を粘り強く継続していく必要があります。

最後にロータリー財団の創始者アーチ・クランフ（1869-1951年）の言葉をかかげます。「ロータリー財団は、レンガや石の記念碑を建てるものでない。たとえ、大理石に碑銘を刻んだとしてもやがては崩れてしまうだろう。真鍮を使ったとしてもいつかは汚れてしまうだろう。だが、心の中に碑銘を刻むなら、そしてロータリー精神と、神を恐れ同胞を愛する気持ちを吹き込むならば、我々が刻んだものは永遠に輝き続け、ロータリーを不滅のものとするだろう。」

さあ、社会の様々な課題を解決する希望と勇気を引き出すインスピレーションとなって、ロータリー財団とともに地域社会や世界に対して持続可能な良い変化を生み出すように貢献してまいりましょう。



## 想

## 新任委員長紹介

## That Emotion

## ロータリーへの想い



2018-19年度  
RLI委員会  
委員長

木村 憲一  
福井 RC

約17年前アメリカ同時多発テロが、2001年9月11日に起きました。翌年以降国際社会を取り巻く環境が悪化していました。その頃、私は地区G.S.E.委員長として、アメリカ・ミズーリ6080地区チームと受入に関するやりとりと、2650地区派遣チームとの打合せを行っていました。相手チームは予定通り約1ヶ月間滞在し帰国しました。その便で一緒に行く予定の日本チームが、国際情勢が不安であるとの理由で、辞退を申し出

たため急遽派遣を取りやめ、結局次年度に新団長と3名の団員で行くこととなりました。その件で、ご迷惑をおかけした岡村パストガバナー、ブリスベン国際大会にて6080地区ガバナーエレクトと協議して頂いた福井パストガバナー、並びに団長を急遽受けて頂いた奈良RCの八木春樹様には心から感謝しております。



また、2004年の台風23号による水害で、舞鶴市の国道で観光バスが水没する事故がありました。5日後には、ドイツ1850地区GSEチームが到着し、奈良東 RC からの受け

入れが始まりました。2番目の受け入れクラブ舞鶴RCでは、由良川が大氾濫し舞鶴市内に大きな被害をもたらした台風23号が去ってまだ10日しかたっていない中での受け入れを、予定通り引き受けて頂いた当時の小西剛会長をはじめとする舞鶴RCの皆様方には感謝しきれません。

2002-05年度のG.S.E.地区委員長としての3年間に、この2つの大きな出来事を経験したことにより、私は、人として、ロータリアンとして、責任感・ホスピタリティなどいろんなことを学ばせて頂きました。今日までの23年間ロータリアンでいられ続けられるのも、これらの経験があったからこそです。今回、ご縁があって地区RLI委員長を承ることになりましたが、当時の気持ちを忘れずに、職務を全うしたいと思います。

## 私にとってロータリーとは



2018-19年度  
学友委員会  
委員長

伊藤 勝悟  
草津 RC

ロータリーに入会して30年余になりますが振り返ってみると様々な経験をさせてもらいました。初めて地区委員長を務めたのは米山奨学委員会でした。その時は奨学生に担当教授と話す機会を作ってもらったり、地域内の小学校の国際理解の授業で母国の話をしてもらったりと楽しい仕事でした。帰国後も結婚式に招かれ現在も訪問しあって家族同士の付き合いが続いている人も何人かいます。また、東日本大震災など大きな災害が海外で伝えられると思いがけない国から

安否を気遣う電話やメールが届きません。その後、インターアクト委員長を務めた時にはロータリーの理念の下に活発なインターアクト活動を進めて頂くように努めてきましたが、印象に残っているのは委員の同意を得て夏期研修にカンボジアの孤児院訪問を計画実行したことです。その時の想いは国際奉仕の一步となる国際理解の一端になればと考えていました。そして実際に孤児院を訪問して実情を知り子供たちと交流することで様々な幸せの形があることをアクターに知ってもらうこと、また自身の国際奉仕への可能性について考える機会になればと考えていましたが、それは研修後の報告書を読むと伝わることが分かりました。インターアクト委員会を辞した後は私的な活動として年に2、3回カンボジアを訪問しています。雨季の始まりに孤児院を

訪れ作物の植え付け、各種器具の修理などを行い、秋には収穫に行きます。訪問の度にカンボジアにも知人が増えて最近紹介されたのは電気が無く学校のない村に小さな学校を建てて子供たちに学ぶ環境を作った日本の青年です。帰国後、彼の出身地のロータリークラブへ紹介したところ、あるクラブが支援を申し出てくれました。改めてロータリーの繋がりと友情を感じました。現在も学友委員会の仕事を通じて財団奨学、米山奨学経験者の方々と交流が深まり多くを学んでいます。仕事だけの人生では経験出来なかったことがロータリーに入ったことにより多様な体験が出来たと共に多くの友人を得ました。ロータリーは私の人生を豊かにしてくれたと考えています。

# ROTARY FELLOWS 2650

ロータリーフェローズ2650は ロータリーのあらゆるプログラムの経験者の集まり(学友会)です

## ロータリー学友参加推進週間

「地区学友会(ロータリーフェローズ2650)

秋のエクスカージョン」を実施



10月7日を含む一週間(月～日曜日)は、国際ロータリーが指定したロータリーの特別週間の一つで、ロータリー学友が地元のロータリークラブと活動し交流を深めることを強調する週間です(今年度は10月1日～10月7日)。

この特別週間にちなんで国際ロータリー第2650地区学友会(通称:ロータリーフェローズ2650)では、10月7日(日)に日帰りのエクスカージョンを実施し、秋の奈良を散策しました。

京都駅からオーブントップバス「スカイバス京都」で奈良へ。春日大社で御祈祷を受け、東大寺大仏殿にて大仏様のお膝元へ登壇し参拝、唐招提寺では長老により解説をいただきながらの拝観と、世界遺産の三社寺を巡りました。また、昼食には菊一文珠四郎包永にてうどんのルーツとも言われる「春日はたく鯉鮎」を頂きました。奈良ロータリークラブ・奈良大宮ロータリークラブの関係各位皆様にご協力いただき、普段では出来ない貴重な体験を行う事ができました。

青少年交換で帰国されたばかりの大学生から音楽家として活躍する財団学友まで、様々なプログラムを修了された方が集い、プログラムを超えた学友同士の新しい友情が生まれました。また学友がロータリーとの繋がりを再び持てる機会にもなりました。



参加者  
より  
コメント

天気も良くスカイバスからの眺めも最高でした!特別な場所で参拝できたり、貴重なお話もお伺いでき勉強になりました。色々なことができるのはさすがロータリーフェローズだと思いました。

皆が1度は教科書を使って勉強するような場所を知識だけで留めておくだけでなく体験することによって1300年経っても当時の人たちの気持ちに触れることができ、有意義な時間を過ごすことができました。

スカイバスを楽しみにしていました。屋根を空けて高速道路を走行し、風を浴び秋晴れのなかとても快適でした。フェローズにも興味を持たた。



今回はフェローズ会員(学友)に加え、現役のロータリーアクターや米山奨学生、青少年交換学生、ロータリアンの合計30名にご参加頂きました。参加された方には大変好評で有意義な一日を過ごすことができたかと思えます。各プログラム修了後もロータリーとの関わりを持てる

組織として、今後もロータリーファミリーの一員として学びのある活動を行っていきたくと思います。このような機会を頂戴したロータリークラブの皆様にご心より御礼を申し上げますとともに、今後もロータリーフェローズ2650の活動にご協力頂きますようお願い申し上げます。

ロータリーフェローズ2650 会長 吉岡毅

<ロータリーフェローズ2650 WEBサイト>

エクスカージョンの写真や活動内容はこちらからもご覧ください。

<https://rid2650-pub.com/dc034/>





## 地区事業報告

## Intercity Meeting 開催報告

広報・月信 担当副幹事長 中西 知

先日開催されましたIM（Intercity Meeting）第4組の開催結果をご報告いたします。

## 第4組：奈良

10月20日（土） 於：奈良春日野国際フォーラム薨〜I・RA・KA〜

## テーマ／彩ろう！豊かなロータリーライフを

IM第4組ホストの奈良西ロータリークラブは、追山重法会長、吉村信男IM実行委員長はじめ全会員が30回を越える打合せを重ねて、熱意溢れる心のこもったインターミーティングを開催しました。

当日はあいにくの曇天で肌寒い天候ではありましたが、奈良県下14クラブ及びEクラブ2650の会員392人が参加しました。

基調講演は、RI第2700地区パストガバナーの廣畑富雄氏が「ロータリーの魅力と基本：変貌する国際ロータリーの中で」と題して講演されました。講演の中で国際ロータリーに対する危機感や日本から国際ロータリーに発信する必要性などについて述べられた点には多くのロータリアンが同様の感想を持ったのではないかと感じました。



於：能楽ホール

今回は、参加ロータリアン全員にワイヤレスリモコンを配布し、「ぶっちゃけロータリーフォーラム」を実施。フォーラムでは、設問をどのようにするかについて、会員が出した案60問の中から厳選した14問に対して、一問ずつ参加者がボタンを押して回答し、即座に集計結果を表示する形式で参加者を驚かせました。吉村委員長と中窪ガバナー補佐が回答結

ワイヤレスリモコンを持つ  
奈良西RC追山会長

果にコメントをするほか、集計結果をクラブ別に展開したり、年齢別に展開したりしてとても興味をそそる結果も出て会場全体が盛り上がりました。

その後「ロータリークイズコンペ」でも、このリモコンを活用して参加者がロータリーに関する設問に回答し、懇親会の場で正解発表と優秀回答者に賞を贈りました。

## インターアクトとローターアクトの合同募金活動

草津ロータリークラブ

地区インターアクトクラブの事業として昨年度まで実施されたカンボジア訪問でお世話になり、その後も事業で繋がりを持った草津ロータリークラブの会員が継続して訪問しているノリア孤児院(Hope Of Children)の子ども達を少しでも支援しようと草津ロータリークラブと提唱している草津ローターアクトクラブ、光泉中学・高等学校インターアクトクラブとの共同事業として10月4日の午後草津駅で募金活動を行いました。



当日は平日にも拘わらずローターアクト会員が参加しただけでなく、授業の終わったインターアクト会員が予想以上の20名が駆けつけて通りゆく人に声をかけてくれました。日頃からインターアクトクラブは提唱クラブが声を掛けるまでもなく各地の災害に対して自主的に募金活動を行っています。やはり若者特に高校生の元気な声と真摯な姿に立ち止まる人も多く、また私たちに労いの言葉をかけるだけでなくカンボジアのことを聞くなど話しかけてくれる人もいました。

そして、募金活動をしていて気がついたのはインターアクト提唱校以外の通りがかった他校の生徒たちの募金への協力が有ったことです。改めて現在の若者の弱者に対する意識の高さに気付きました。



草津ロータリークラブにとって初めての事業でしたが共に活動して各アクター達との一体感が強まっただけでなくロータリアンにとっても学ぶことも多くあった事業となりました。しかしロータリーのことをまったく知らない人も意外に多く今後は地域社会に対するのクラブ事業の必要性を知った事業でもありました。

草津ロータリークラブ 伊藤勝暁

## 2018-19 年度 地区補助金事業一覧

滋賀県・福井県編

京都・奈良は次号に掲載させていただきます。

## 滋賀県

クラブ名	プロジェクト名 / プロジェクト概要
五ヶ所能登川	<b>イルミネーションによる地域活性化事業</b> JR 能登川駅広場にイルミネーションを飾り付け、地域の活性化を図るための資材を購入する。 また、電気設備工事一式を支援する。
彦根	<b>「フードバンクひこね」活動支援</b> 滋賀県が率先して取り組んでいる、規格外の食品や不要になった食材を、必要としている方々へ届ける事業を支援する。事業団体へ冷蔵庫、精米機を寄贈する。事業団体設立 1 周年記念交流会経費を支援する。
彦根南	<b>伊井直弼公の「ほんまもん文化」にふれる体験教室</b> 現代日本の基礎を築いた人物の 1 人、伊井直弼公の人物像を地元の小学生により深く知ってもらうため、直弼公が親しんだお茶、歌、能・狂言といった本物の文化に触れて郷土愛を育んでもらう事業。開催案内等印刷費、保険料、会場費用、狂言会費用一式、茶道材料・協力費などを支援する。
湖南	<b>愛される山、十二坊復活プロジェクト</b> 地元の象徴である十二坊山頂のトイレを改修、地元住民や観光客の利便性を図る。また、地元の名所パネルを設置し、地元への愛着を育む。更に十二坊でランニング大会を開催する。トイレ改修費、パネル作成費、披露式の昼食費を支援する。
水口	<b>祝国指定史跡 水口岡山城跡おもしろ看板製作</b> 昨年、国指定史跡に指定された「水口岡山城」を地域振興の一助とするため、地元市民・大学生とともにおもしろ看板を作成する。また、小学生を対象にこの看板を活かした野外歴史授業を開催する。看板製作費、設置工事費、野外授業資料印刷代などを支援する。
長浜	<b>ロータリー児童育成「学びの体験」学習</b> 長浜市内小・中学生を対象に、長浜バイオ大学の一室を借り、「長浜学びの実験室」を開催する。長浜大学へ顕微鏡 20 台を寄贈、顕微鏡用サンプル購入費、講師謝礼を支援する。
長浜東	<b>長浜東 RC 第 44 回みどりの森事業 市内小学生卒業記念植樹支援</b> 子ども達に環境教育と郷土愛の高揚を図る為、市内 15 小学校の卒業生に記念植樹をしてもらう。樹木購入費、園芸用土・肥料購入費、広報パンフレット印刷代、記念標識・資材作成費などを支援する。
近江八幡	<b>青少年ダンス体験プログラム「近江八幡市内子どもダンスチャレンジ」</b> 近江八幡市の子ども達（保育園児～高校生）にダンスレッスンを受けてもらい、市内の観光名所でも撮影、近江八幡市 PR ビデオを製作する事業。学区の垣根を越えた交流を図る。ダンス講師レッスン料、PR ビデオ製作費一式（音楽、映像撮影、機材使用料）、広報チラシ作成代、会場使用料などを支援する。
大津・大津東大津西	<b>SRC International Championship 2018</b> SRC の合同事業。アジア 7 か国の子ども達を対象に、自立型ロボットを作成するコンテストを実施する。また、レセプションでは各国の文化を英語で発表してもらう。会場費・教材費・指導費・事業開催チラシ・パンフレット製作費などを支援する。
大津中央	<b>大人になることに希望を抱いてほしい事業</b> 経済的に苦しいなど様々な事情により食事を満足に取れていない子ども達を対象に、食事を提供する。地元の大学生、高校生にもボランティアとして参加してもらう。また、12 月にはクリスマス会を開催する。広報チラシ印刷代、会場費、食材購入費、保険代、クリスマス会費用一式を支援する。
高島	<b>大雪時の山間集落内の家屋保護のため「パイプサポート」の提供援助</b> 市街地から離れた山間部に居住する高齢者・独居老人の住居を積雪から保護し、安心・安全に生活を送れるため、家屋の玄関・庇・カーポートを補強するためのパイプサポート購入費を支援する。
野洲	<b>びわ湖再生の一環を地元子どもたちと。</b> 市内の小学生を対象に、野洲市内の河川と周辺で体験型自然学習を行う。上流の山に植樹、中流で魚の生態調査、下流でヨシ帯の再生、びわ湖ではしじみ採集等を体験し、自然環境を学ぶ事業。苗木や苗購入費、調査船・網レンタル代、保険料などを支援する。
八日市南	<b>カンボジア教育支援プロジェクト</b> カンボジア国シアヌークビル州にある小学校の子ども達に絵をかいてもらい、日本の小学生が描いた絵と交換、互いの文化に関心を持ってもらう。また、現地の小学校へ、プランコや運動用具を寄贈する。プランコ設置工事費、絵画交換用画用紙購入費、クレヨン購入費、運動用具（ボール）購入費を支援する。

## 福井県

クラブ名	プロジェクト名 / プロジェクト概要
福井	<b>支援を必要とする貧困の子どもたちへの自立支援プロジェクト</b> 家庭環境により、貧困状態にある子ども達に、未知の職業を知ってもらうキャリア教育実施事業。説明会開催費、設営費、広報費、養護施設生の交通費、食費、事業報告書作成費を支援する。
福井あじさい	<b>就学前幼児の為にルールとマナー講座</b> 福井県下の就学前の幼児と保護者を対象に、社会のルールとマナーを伝える演劇鑑賞会を開催する。会場費、劇団上演料、看板・パネル作成費、設営費、広報チラシ印刷費などを支援する。
福井フェニックス	<b>「一人歩きを伴う高齢者」のご家族にやすらぎをお届けする。</b> 一人歩きを伴う高齢者家族に GPS 端末と GPS 収納靴を貸与する事業。操作方法をロータリアンが説明し、各家面で管理してもらう。GPS シューズ作成費、システム導入費用、回線使用料などを支援する。
福井東	<b>景観維持管理への支援事業（一条谷朝倉氏遺跡）</b> 地域内にある国の特別史跡・重要文化財である一条谷朝倉氏遺跡を維持管理する協会に清掃用具を寄贈し、福井県内外から約 800 名が参加する朝倉トレイルラン 1 週間前に、会員と RAC が清掃活動を実施する。草刈り機や高圧洗浄機、草抜き機などを購入する。
福井北	<b>「障害者スポーツ」とおとしての障害者児童及び健常者ふれあい支援事業</b> 福井県下の障害者児童と健常者が一緒に「障害者スポーツ大会」に取り組み、今後の「障害者スポーツ」の普及と啓発に寄与する事業。体育館使用賃借料、会場設営費、広報チラシ作成、指導者宿泊交通費、手話通訳費、参加者飲料代などを支援する。
福井南	<b>桜並木メンテナンス事業</b> 福井市民から長年親しまれている桜並木がこの冬の豪雪により、多大な被害が出ているため原状回復及び環境整備事業を行う。桜支柱、倒木復旧費用、肥料代、さくら苗木代などを支援する。
福井西	<b>重度障害者の自立と社会参加支援事業</b> 地元の社会福祉施設「ばんきの家」に介護用ベッドとノートパソコンを寄贈する。贈呈後にパネルディスカッションを開催する。
福井水仙	<b>「スペシャルオリンピックス日本・福井」アスリート支援事業</b> 今年、福井県で開催される全国障害者スポーツ大会を控え、知的障害者のためのスポーツ組織を支援し、県民の理解を深めてもらう。また、障害者アスリートやその家族と水仙刈りをして親睦を図る。練習会場費、水泳帽購入、サッカー大会運営費用一式（ユニフォーム、表彰メダルほか）、水仙刈り交流会費を支援する。
丸岡	<b>タイ国カンチャナブリ県「生き直しの学校」への高校生スタディツアー</b> タイ国カンチャナブリ県の子どもの厚生施設へ地区内の高校生を派遣し、ボランティア活動をしたり交流を図る事業。高校生の渡航費、現地宿泊費、交通費、交流会費用、保険料、プログラム等作成費を支援する。
三国	<b>小学校の体験学習とロータリアンが共同で行う無農薬栽培による「米づくり」</b> 県内小学生と保護者、ロータリアンが協同し、水田に鯉を放流する無農薬農法に取り組む事業。その記録を冊子にまとめ、小学生や保護者の「食の安全・安心」に関する意識を高めてもらう。鯉購入費、資材購入費、記録紙作成代、土地改良費などを支援する。
鯖江	<b>「スポーツを通じて障がいのある人もない人も幸せに暮らせる共生社会づくり」～発達障害児とのスポーツ吹き矢～</b> 今年、福井県で開催される全国障害者スポーツ大会を控え、地元鯖江市で開催されるデモンストレーション「スポーツ吹き矢」発達障害児の部を支援する事業。事前に発達障害についての勉強会も開催する。スポーツ吹き矢道具一式購入費、会場使用料、勉強会講師指導料などを支援する。
武生	<b>子供学習支援事業</b> 家庭での学習が定着しない子ども達に居場所を提供し、教育経験者や地域のボランティア、学生による学習支援を実施する。事務所備品、事務局用パソコン・プリンター、タブレットなど一式を支援する。
武生府中	<b>地元大学生への奨学金事業（4名）</b> 仁愛大学に通う 4 人の学生に奨学金を支給する。
敦賀	<b>街中 AED 地図と表示および救命意識の高揚イベント</b> 敦賀市内に設置されている救急救命装置（AED）の設置場所や使用可能時間帯を調査し、これを正しく表示した観光地図を作成、インターネット上の地図の誤表示の修正も行う。また救命講習会を開催する。AED 表示観光地図作成代、表示板・街路地図シール作成、表示板取付代、調査代などを支援する。
敦賀西	<b>障害福祉サービス事業所「はこべの家」へ備品の贈呈</b> 障害者の生活・経済自立を目指す施設「はこべの家」へ、ラベルプリンタを寄贈し、事業所で製造販売している数種類の食品を安心して一般消費者へ届ける事業。また、事業所見学を実施、利用者が作ったお弁当と一緒に食べるなどの交流を持つ。



## 2018年8月会員数の増減及び出席率表

京都府  
(42クラブ)

クラブ名	会員数 前月末	入会	退会	会員数 8月末	会員数 期首	入会 累計	退会 累計	例数	出席率 %	会員数 女性
綾部	28	0	0	28	28	0	0	4	99.07	2
福知山	58	1	0	59	56	3	0	4	88.31	0
福知山西南	46	1	0	47	46	1	0	3	90.53	2
亀岡	34	0	0	34	32	2	0	2	100.00	0
亀岡中央	19	0	0	19	18	1	0	2	83.00	1
京丹後	30	0	0	30	32	0	2	3	83.33	3
京都	197	1	1	197	189	9	1	4	99.19	0
京都伏見	96	0	0	96	96	0	0	4	91.35	9
京都平安	23	0	0	23	23	0	0	2	90.91	5
京都東	86	0	0	86	85	3	2	4	96.79	0
京都東山	63	0	0	63	63	0	0	3	77.76	4
京都北東	28	0	0	28	27	1	0	4	82.65	1
京都イブニング	18	0	0	18	18	0	0	3	95.69	1
京都城陽	32	0	0	32	31	1	0	4	100.00	2
京都桂川	31	0	0	31	30	1	0	4	94.41	0
京都北	65	2	0	67	65	2	0	4	89.32	0
京都市南	243	0	1	242	239	4	1	3	93.85	0
京都モーニング	50	0	0	50	50	0	0	3	86.23	7
京都紫野	51	0	2	49	50	1	2	3	100.00	0
京都市中	41	0	0	41	39	2	0	3	95.12	0
京都西	108	0	0	108	108	0	0	3	99.68	0
京都乙訓	36	0	1	35	36	0	1	4	80.41	1
京都洛中	86	0	0	86	86	0	0	3	100.00	0
京都洛北	68	0	0	68	67	1	0	4	100.00	0
京都洛南	30	0	0	30	29	1	0	3	93.33	2
京都洛西	47	0	0	47	47	0	0	4	91.48	4
京都洛東	48	0	0	48	48	0	0	4	91.10	0
京都嵯峨野	20	0	0	20	20	0	0	4	68.95	0
京都さくら	25	0	0	25	24	1	0	4	84.00	7
京都西北	36	1	0	37	35	2	0	4	89.07	4
京都西南	45	0	0	45	45	0	0	3	99.17	3
京都紫竹	34	0	0	34	33	1	0	4	95.11	3
京都朱雀	36	0	0	36	36	0	0	4	85.71	3
京都田辺	20	0	0	20	20	0	0	3	96.19	4
京都山城	23	0	0	23	23	0	0	3	95.38	0
京都八幡	27	0	0	27	27	0	0	3	83.33	3
舞鶴	24	0	0	24	24	0	0	3	93.93	0
舞鶴東	36	0	0	36	35	1	0	4	90.25	3
宮津	31	0	0	31	29	2	0	3	85.44	0
園部	23	0	0	23	22	1	0	3	90.48	0
宇治	42	0	0	42	43	0	1	3	97.48	1
宇治鳳凰	44	0	0	44	43	1	0	4	97.72	6
小計	2,128	6	5	2,129	2097	42	10	3.4	91.56	81

奈良県  
(14クラブ)

クラブ名	会員数 前月末	入会	退会	会員数 8月末	会員数 期首	入会 累計	退会 累計	例数	出席率 %	会員数 女性
あすか	56	0	0	56	56	0	0	3	89.79	1
五條	29	0	0	29	29	0	0	3	92.59	0
平城京	23	0	0	23	22	1	0	2	69.20	4
生駒	19	0	0	19	19	0	0	3	80.02	2
橿原	45	0	0	45	45	0	0	4	86.77	1
奈良	126	0	0	126	123	4	1	4	92.71	5
奈良東	34	0	0	34	34	0	0	4	100.00	1
奈良西	46	0	0	46	45	1	0	5	85.55	3
奈良大宮	61	1	0	62	61	1	0	3	98.09	0
桜井	18	0	0	18	18	0	0	3	72.91	4
大和郡山	50	0	0	50	49	1	0	3	85.62	2
やまとまほろば	30	0	0	30	30	0	0	3	95.15	3
やまと西和	29	0	0	29	29	0	0	3	76.31	2
大和高田	101	0	1	100	101	0	1	3	100.00	4
小計	667	1	1	667	661	8	2	3.29	87.48	32

福井県  
(18クラブ)

クラブ名	会員数 前月末	入会	退会	会員数 8月末	会員数 期首	入会 累計	退会 累計	例数	出席率 %	会員数 女性
福井	138	0	2	136	136	2	2	4	82.36	11
福井あじさい	61	0	0	61	61	1	1	4	79.02	5
福井フェニックス	60	0	0	60	59	1	0	2	86.67	10
福井東	54	1	2	53	55	1	3	3	71.86	9
福井北	106	1	0	107	105	2	0	4	70.69	12
福井南	36	0	0	36	36	0	0	3	82.37	2
福井西	32	0	0	32	32	0	0	3	83.33	3
福井水仙	24	0	0	24	24	0	0	3	68.03	2
勝山	26	0	0	26	25	1	0	3	76.92	3
丸岡	32	0	0	32	32	0	0	3	87.78	0
三国	29	0	0	29	29	0	0	4	90.35	3
大野	40	0	0	40	40	2	2	4	79.98	1
鯖江	44	0	0	44	44	0	0	4	62.65	3
武生	53	1	0	54	51	4	1	3	75.78	2
武生府中	28	0	0	28	27	1	0	4	92.59	0
敦賀	29	1	0	30	28	2	0	3	82.09	0
敦賀西	18	0	0	18	18	0	0	2	80.56	1
若狭	21	0	0	21	21	0	0	3	96.30	1
小計	831	4	4	831	823	17	9	3.28	80.52	68

滋賀県  
(21クラブ)

クラブ名	会員数 前月末	入会	退会	会員数 8月末	会員数 期首	入会 累計	退会 累計	例数	出席率 %	会員数 女性
びわ湖八幡	53	0	0	53	53	0	0	4	95.56	1
五ヶ所能登川	20	0	0	20	21	0	1	3	80.31	1
東近江	35	0	0	35	35	1	1	4	91.04	1
彦根	64	0	0	64	65	0	1	4	93.41	6
彦根南	68	0	0	68	68	1	1	3	92.54	0
湖南	42	1	0	43	40	3	0	4	98.61	2
草津	29	0	0	29	29	0	0	4	97.26	0
水口	32	0	0	32	32	0	0	3	94.33	0
守山	42	0	0	42	40	2	0	3	94.17	1
長浜	57	0	0	57	55	2	0	3	92.82	0
長浜東	61	1	0	62	61	1	0	3	92.25	0
長浜北	30	0	0	30	26	4	0	2	93.33	4
近江八幡	44	0	0	44	44	0	0	4	99.36	1
大津	119	0	0	119	119	3	3	3	100.00	6
大津中央	29	0	0	29	29	0	0	4	73.65	4
大津東	23	0	0	23	21	2	0	4	88.04	4
大津西	20	0	0	20	19	1	0	4	97.22	0
栗東	50	1	0	51	49	2	0	4	90.18	1
高島	53	0	0	53	52	2	1	3	100.00	3
野洲	39	0	0	39	39	0	0	3	92.59	2
八日市南	51	1	0	52	51	1	0	4	92.93	3
小計	961	4	0	965	948	25	8	3.48	92.84	40

Eクラブ  
(1クラブ)

クラブ名	会員数 前月末	入会	退会	会員数 8月末	会員数 期首	入会 累計	退会 累計	例数	出席率 %	会員数 女性
日本ロータリーEクラブ2650	41	1	0	42	42	1	1	3	100.00	8
小計	41	1	0	42	42	1	1	3	100.00	8

合計  
(96クラブ)

クラブ名	会員数 前月末	入会	退会	会員数 8月末	会員数 期首	入会 累計	退会 累計	例数	出席率 %	会員数 女性
合計	4,628	16	10	4,634	4,571	93	30	3.3	89.26	229

■表作成にあたって

- ・会員数に、名誉会員は含まれておりません。
- ・入退会者数、8月会員数および入退会者累計数は8月末現在です。
- ・「期首会員数」は、2018年6月末会員数です。

※日本ロータリーEクラブ2650の6月末会員数及び期首会員数が、48→42へ変更になりました。よって、96クラブ会員数も4577→4571名へ変更。

## 国際ロータリー第2650地区 2018年 8月 会員の動き

## 8月入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類
福知山	吉川 拓也	電話事業
福知山西南	櫻本 徹郎	信用金庫
京都	田波 宏視	放送
京都北	角田 龍平	弁護士一般
京都北	小林 裕	病院
京都西北	久乗 一姫	税理士
福井東	廣嶋 寿雄	信用金庫
福井北	井筒 智子	弁護士
武生	吉田登喜男	民間放送
敦賀	中村 和夫	情報システムサービス
湖南	山本 忠志	保険業
長浜東	小林 賢一	製缶板金業
栗東	今井 秀和	リフォーム業
八日市南	安田 高玄	農業
奈良大宮	吉田 英正	電機工事
日本ロータリーEクラブ2650	水島 納子	印刷機械販売

## 8月退会者一覧

クラブ名	氏名
京都	本多 隆朗
京都南	藤巻 米隆
京都紫野	木谷 輝夫
福井	杉本 正一
福井	土屋 道照
福井東	高橋 俊郎
福井東	高山 真一
大和高田	辰巳 貴昭
日本ロータリーEクラブ2650	菊地 将史※

クラブ名	氏名
日本ロータリーEクラブ2650	金野 正敬※
日本ロータリーEクラブ2650	周 璋生※
日本ロータリーEクラブ2650	小山貴美夫※
日本ロータリーEクラブ2650	杉山 裕一※
日本ロータリーEクラブ2650	中川伸一朗※
※6月退会	
ご逝去会員一覧	
京都紫野	塚本 誠一
京都乙訓	中小路克爾

## 国際ロータリー第2650地区ホームページのご紹介

第2650地区のホームページが新しくなりました。各地区委員会活動の報告や各クラブからの事業報告等、様々なメッセージを掲載いたします。是非ご覧ください。



<http://www.rid2650.gr.jp/>

- ・山崎雄雄(彦根RC)パストガバナーが10月12日、ご逝去されました。後日「お別れの会」が開かれる予定です。
- ・北谷泰彦地区ロータリー情報委員長がご逝去されました。告別式は去る10月17日に大和郡山市風の杜ホールで行われました。ここに慎んでお悔やみ申し上げます。

## 奈良女子大学附属中等教育学校 インターアクトクラブ創立総会

今年には珍しい最高の秋晴れとなった10月8日体育の日、奈良大宮ロータリークラブ提唱のもと、奈良女子大学附属中等教育学校(実態は高等学校)インターアクトクラブ創立総会が当校の多目的ホールに於いて、14時より挙行されました。

参加者はRC、IAC関係者50名余り、学校関係者、学生が30名余りです。

開会にあたり、5人の器楽部生徒による弦楽5重奏の素晴らしい演奏に始まり、奈良大宮 RC 武藤会長が、今日の日があるのは偏に沢山の関係者の方々のお陰と御礼の



挨拶を述べられ、続いて奈良大宮IAC設立委員長の弓場氏より創立への経過説明があり、今はゴールではなくこれからお互い刺激しあいながらたくましく成長したいと決意を述べられ、8名のIACメンバーの紹介、結成調印式と続き、祝辞で中川ガバナーは、この地区20番目のクラブであり、サービスとは人のために良心を持って奉仕する事であると挨拶されました。

中村地区インターアクト委員長は、11月10日・11日はIA地区大会が開催される事、IAは交流しながら奉仕をする事が大事であると述べられました。

学校を代表して、小川副学長、渡邊校長は、来年創立110年の記念すべき年であり、校風は自由で、色々な価値観を大事にする所があり、教員も出来る限りバックアップしたいと述べられ、その後シンガーソングライター・奈良観光大使の氷置晋さんが『変わらないで』『讃仏歌』などを熱唱され、武藤会長の閉会点鐘、その後楽しく懇親会が始まりました。北河原PGの挨拶に始まり、約一時間程の短い時間でしたが楽しく和やかな懇親会でした。



京都  
福井  
滋賀  
奈良

## 国際ロータリー第2650地区

2018-19年度ガバナー 中川 基成

ガバナー事務所

〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室  
TEL. 075-353-2650 FAX. 075-343-2651 E-mail gov2018-19@rid2650.gr.jp